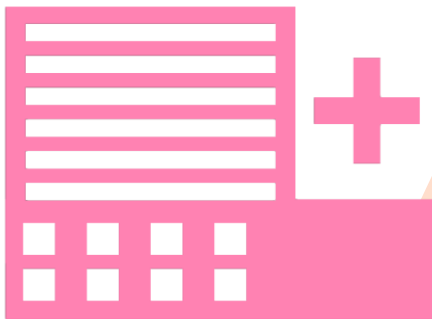


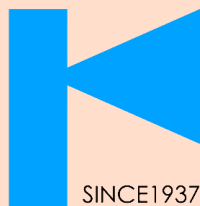
看護職員募集要項



あなたらしく
わたしらしく



Obihiro Kyokai Hospital
Nursing Department.



SINCE1937

帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

病院のご案内

地域に根ざした 確かな安心を

北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます。

帯広病院の理念

十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける。

病院長ごあいさつ

当院の理念は「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」です。そのためには何事も前向きに考え、行動していくことが大切です。病院という組織は、地域にとって、人にとって安心・安全な場所ではなくてはなりません。

では病院で働く人にとって最も大事なことは何でしょう。

私はEmpathyだと思います。日本語にすると思いやり、共感という感じですが、似たような言葉にSympathy＝同情という言葉があります。同情はその人だけの感情ですが、Empathyは相手の目線で理解する能力といった意味が含まれます。相手に寄り添うといった感じでしょうか。

患者さんのことを考えてみましょう。

病気で悩んでいる人は、普通の考え方ができなくなっているかもしれません。病気を治すためには技術のみではうまくいかないときがあります。相手は自分とは違う人間なので、理解することは不可能でしょうか？そんなことはないでしょう。相手の目線で理解することができる、Empathyをもった医療人が望まれていると私は思います。そんな医療人を育て、地域にとって必要とされ続ける医療機関を目指したいと思います。

病院の概要

- 設立 大正11年（1922年）7月
- 病床数 300床
（急性期一般入院基本 7:1）
- 診療科
 - ・総合診療科 ・消化器内科 ・循環器内科 ・小児科
 - ・呼吸器内科 ・腫瘍内科 ・整形外科 ・麻酔科
 - ・外科 ・泌尿器科 ・眼科 ・救急科
 - ・産婦人科 ・耳鼻咽喉科 ・リハビリテーション科
- 職員数 760名（委託含む）・看護部職員 380名



院内のご案内

－看護部の紹介－



帯広市内を眺めながら
リハビリができます。

9F リハビリテーション室
スポーツ医学
心臓リハビリテーションセンター

専門外来ならではの細かい指導により高いレベルでの治療だけでなく、ケガをしない身体を作ることを目標とし、スポーツ障害の予防やパフォーマンス向上に努めています。

8F 第8病棟
＜48床＞ 腫瘍内科・泌尿器科・眼科

泌尿器科・眼科は手術目的で入院され、入退院が多い病棟です。一方、腫瘍内科は化学療法を受ける方、終末期の方など様々です。患者さんが安心して日々を送るための看護が提供できるように努めています。

7F 第7病棟
＜60床＞ 総合診療科・循環器内科
呼吸器科

急性期から慢性期まで多様な患者さんが入院しています。症状の観察だけでなく、退院後の健康管理、生活を見据えた看護が提供できるよう、多職種と連携したケアを心がけています。

6F 第6病棟
＜60床＞ 消化器内科・外科・麻酔科
耳鼻咽喉科・腫瘍内科

急性期の周術期患者さんと終末期を迎える患者さんが入院されています。患者さんの不安に寄り沿った看護が提供できるよう、努めています。

5F 第5病棟
＜60床＞ 整形外科・総合診療科

整形外科では外傷急性期、スポーツ整形、骨・関節疾患など、総合診療科は多様な疾患をもつ患者さんが入院されています。一人一人の患者さんとの出会いを大切に、満足して退院していただけるよう日々関わっています。

4F 第4A病棟
＜36床＞ 小児・未熟児室
整形外科(女性)・総合診療科(女性)

患者さんやご家族が安心して入院生活を
送れるよう、笑顔での声かけを心がけています。

第4B病棟
＜36床＞ 産科・婦人科・眼科(女性)
腫瘍内科(女性)

助産師と看護師が協働し、女性の健康の回復、保持、増進に向け丁寧な看護や助産ケアを心がけています。

3F 中央手術室
中央材料室

手術室では、看護師・医師・臨床工学技士など様々なスタッフが協力し、患者さんに入室から退室まで安全に手術を受けて頂けるよう努めています。



人工透析室
＜18床＞

感染症・重症患者さんの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。

2F 外 来
内視鏡室
健診センター

小児科・外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・麻酔科
泌尿器科・腫瘍内科



外 来

総合診療科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・整形外科・眼科

1F 救急処置室
中央処置室

突発的な外傷・急性疾患・慢性疾患の急性増悪など様々な状況によって救急処置が必要な患者さんに初期診療での看護の提供を行っています。専門医、各科診療科医師、研修医、看護師、各メディカルが協力し対応に当たっています。

患者支援
センター

入院及び退院される患者さんへのサービス向上のため、入院前から退院までの支援を行っています。入院時の事務手続きのご案内、療養中の生活についての説明や退院後の療養環境の整備、福祉制度や介護サービスについての説明を行っています。

看護部のご紹介

看護部長ごあいさつ

帯広協会病院へお越しください！！



看護副部長
田岡 桂子

看護副部長
酒井 恵

看護部長 浜名 真由美

帯広協会病院は小児・母性・急性期一般とあらゆる患者さんを診療し、帯広・十勝のセンター病院として地域住民の健康を守り続け開院86年を迎えます。そしてこれからも「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」を病院理念とし、皆様の信頼と期待に応えられるよう病院一丸となって日々努力しています。

看護部は病院理念のもと「あなたらしく わたしらしく」を看護部理念としています。「その人らしさ」を大切に、患者さんと患者さんを支える方々の小さな変化に気づき寄り添える看護の専門職として、多職種と協働しながら切れ目のない看護・介護を提供しています。また、看護職の皆さんが「わたしらしく」生き生きと働き続けられる職場環境の構築に取り組んでいます。自立（自律）した看護職の育成のために帯広協会病院キャリアラダーを導入し、新人からベテランまでそれぞれが主体的に学習できるよう支援しています。

帯広・十勝を象徴する、暖かな日差し、大きな空と豊かな大地のような、心豊かに患者さんと向き合える看護職を目指し、共に成長していきましょう！お待ちしております。

2024年度入職 新人看護師



看護部理念

～あなたらしく わたしらしく～

看護部理念

患者さんとその家族とともに、どこでもどんな時でもその人らしくいるために、小さな変化にも気づき、寄り添い、支え、ともに分かち合える看護を実践するよう努力していきます。

その為に私たちは、常に前向きに物事を捉え誠実に向き合い、考え学び続けられる看護職を目指します。

看護部方針

- 1.患者さん・ご家族に寄り添い、満足していただける看護を提供いたします。
- 2.急性期から在宅まで、関連機関と連携を取り、継続した看護を提供します。
- 3.患者さんの安全を守り、安心して治療が受けられる環境を整え提供します。
- 4.専門的知識及び倫理観を高めるための自己研鑽に励み、質の高い看護を提供します。

看護教育制度



1.教育理念

看護部では、看護部理念に照らし合わせ、ひとりひとりを尊重した質の高い看護を提供します。
また、地域住民の健康レベル維持及び向上のために貢献できる人材を育成します。

2.教育目標

- 1.看護の実践家を育て、自立(自律)的に行動できるジェネラリストを育成する。(自己成長力も含む)
- 2.看護に必要な共感力を磨き、優しく温かみのある看護提供ができる看護師を育成する。
- 3.患者の健康問題を解決するのに必要なアセスメント能力の強化及び問題解決思考ができる看護師を育成する。
- 4.地域包括システムを理解し、切れ目のない継続看護が実践できる看護師を育成する。(継続教育の基準と同じにする)

卒後1年目 研修プログラム

学習の機会を多くし、質の高い看護を提供できる看護師の育成を目指します。

新卒者の方に対しても、地域住民の皆さまの健康レベルの維持及び向上のために貢献できる人材育成を目指すため、地域医療・在宅訪問を取り組めるようプログラムを検討・構築しています。



新人研修年間計画 (年度により変更あり)

4月	新人オリエンテーション 感染予防策について
	食事介助 口腔ケア オムツ交換 褥瘡予防
5月	入院の取り扱い 看護記録 検体の取り扱い 2か月の振り返り リアリティショック
6月	認知症患者への看護 看護倫理を考えよう 3か月の振り返り
7月	医療安全 血液ガスデータの見方
8月	ハイリスク薬の取り扱い 消毒薬の取り扱い
9月	6か月の振り返り
10月	複数患者のアセスメント 業務の組み立て方
12月	9か月の振り返り
3月	1年間の振り返り
8月～ 10月	ローテーション研修
通年	BLSを学ぶ

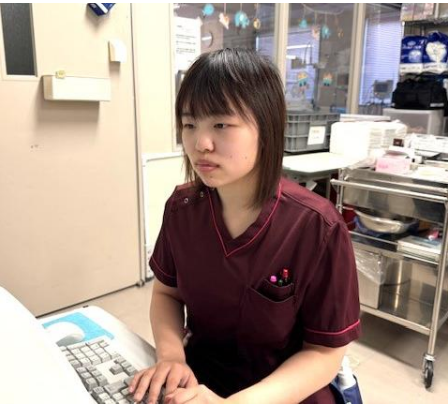


新人看護師からのメッセージ

第4A病棟

中村 愛深

日本赤十字北海道大学 出身



4A病棟で看護師として働き始め、9ヶ月が経ちました。当病棟は小児科と総合診療科の混合病棟です。入職当初は展開の早さに日々驚き、覚えていくだけで精一杯でした。

しかし、病棟の先輩方からの丁寧な指導で少しずつ成長を実感できるようになりました。看護師の責任の重さを感じるとともにやりがいを感じ、患者さん達から笑顔と感謝と信頼をいただき楽しく働いています。これからもお一人お一人真摯に向き合い日々成長していきたいです。

第7病棟

齋藤 聖佳

北海道美唄聖華高等学校 出身



私は循環器、総合診療科で働く一年目看護師です。当病棟は緊急性の高い疾患の方も入院されており、最初是不安や緊張がたくさんありましたが、優しい先輩やプリセプターの方々から一つ一つの技術を見学から見守りまでしていただき技術を丁寧に身につけ、少しずつ自信を持つことが出来ています。

患者さんとの関わりでも、患者さんにあった看護とは何かチーム・多職種間で考え、退院に向けて最適なケアを提供していることにやりがいを感じます。まだまだ未熟ですがこれからも患者さんの些細な表情の変化に気づき、寄り添うことが出来るような看護師を目指して成長していきたいと思います。

第8病棟 (左から)

藤井 美月

田中

琉々

伊藤

杏花

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身

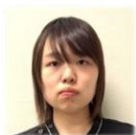


8病棟で看護師として働き始め9カ月が経りました。複数の患者さんを受け持つことで多重課題が起きたり、日々新しいことを覚えることも多く大変ですが、先輩方にサポートしていただき、少しずつ出来ることが増えてきました。眼科・泌尿器科では手術を受ける患者さんに対して、早期回復に向けて援助していき、腫瘍内科では特に終末期の患者さんが身体と心も安楽で過ごせるよう関わっていくことを心掛けています。

これから多くの経験を積んでいき、先輩方の良いところをたくさん吸収して看護の学びを深めていきたいと思っています。

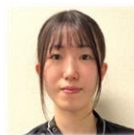
新人看護師に一問一答インタビュー!!

看護師になって嬉しかったことは？



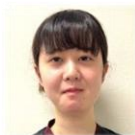
真摯に接した分
患者さんから信頼して
いただけること。

4A病棟 中村 愛深



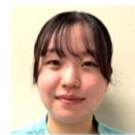
患者さんが元気
に回復して退院
したこと。

5病棟 高木 杏



入院してきた患者さんが
段々と回復し退院してい
く姿を見たこと。

6病棟 高田 水月



日々新しい仕事が
出来るようになったり
学生の頃よりも成長を
実感しやすいこと。

8病棟 藤井 美月

看護師になって大変なことは？



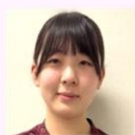
日々の多重課題をこなしつつ、
知識に基づくアセスメントを
行っていく中でも、一人ひと
りの患者さんに合わせた看護
を考えていくこと。

4B病棟 鈴木 叶香



常にアセスメントを行
いながら優先度を考え、
時間管理を行うこと。

5病棟 大嵐 杏果



多重課題に対して
優先順位をつけて
動く事になかなか
慣れなかったこと。

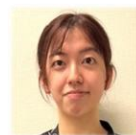
6病棟 澤田 美柚



多重課題の中で知識や経験、
個性をもとにアセスメント
し日々学んでいくこと。

7病棟 鈴木 碧

プリセプターはどんな存在？



辛いとき助けて
くれる存在！！

5病棟 北村 晶穂



常に寄り添ってくれ
私たちの成長を手助け
してくれる心強い存在。

6病棟 後藤 佑奈



困っている時に知識や
経験から、考え方をア
ドバイスしてくれるな
ど、自身の成長を支え
てくれる心強い存在。

7病棟 石原 滉誠



困っているときに一番
相談しやすく、アドバ
イスをくれたり一緒に
振り返りをしてくれる
心強い存在。

8病棟 田中 琉々

当院で半年間働いてみての感想は？



優しい先輩達と
やりがいを感じながら
働く事ができている。

4A病棟 宮村 美羽



患者さんと関わる中で
学び、経験と知識を少し
ずつ積み重ねながら
あっという間に過ぎた
半年だった。

4B病棟 桑原 璃子



大変な事もあるが、
教育体制が整っていて
働きやすい環境だと
感じる。

6病棟 飯田 李実



日々忙しく大変なことも
多いが、自分自身ででき
る業務が増えてきたこと
に嬉しさややりがいを感じ
る。

7病棟 川田 佳凜

先輩看護師からのメッセージ



第5病棟 看護師

長屋 萌菜

私は現在、整形外科と総合診療科の混合病棟で勤務しており、今年で5年目になりました。急性期・回復期・慢性期まで幅広く患者さんを受け入れているため、幅広く看護を学ぶことが出来ます。また患者さん1人1人にとって最善の看護を提供できるよう、カンファレンスの活性化にも取り組んでいるため、看護師同士で意見交換することが多く、自分自身の看護観も深めることができ、成長できる環境だと感じています。業務上で何か困った際には、先輩や後輩関係なくサポートし合えるこの環境に感謝し、これからも業務に励んでいこうと思っています。

第6病棟 看護師 (右側)

清水川 ひかり

看護学校卒業後から消化器内科、外科、耳鼻科、腫瘍内科の混合病棟で勤務し4年が経ちました。急性期の患者さんから終末期を迎える患者さんまで、幅広い看護を学んでいます。

検査や手術、化学療法、退院調整など目まぐるしい毎日ですが、スタッフ間で相談しやすい環境であり、日々助けられながら看護実践を出来ています。

ぜひ6病棟で一緒に働きませんか？
お待ちしております。

手術室 看護師

市毛 涼

私は入職時から手術室に勤務しています。手術室では手術を受ける患者さんの心理面に配慮し、不安を和らげられるよう術前に直接患者と会いコミュニケーションをとっています。また麻酔や手術に伴う合併症予防のため日々看護を実践しています。多様な手術方法や麻酔に関する知識が必要とされますが、先輩方のご指導の下で安心して学ぶことができました。また院内研修が豊富で、手術室以外に必要な看護技術等を学ぶことができます。日々の学びややりがいを感じられる部署です。

各部署の紹介

第4A病棟 小児・未熟児室



当病棟は、小児と成人女性の混合病棟です。小児病棟は、小児科が中心ですが、外科や耳鼻科、整形外科などの手術をするような小児も入院しています。成人女性も、総合診療科をはじめとして耳鼻科や整形外科、外科など多岐にわたっています。生まれたばかりの赤ちゃんから100歳台の方まで、幅広い年齢の患者さんに看護を行っています。

ほとんどの患者さんが臨時入院のため、不安なく入院生活を送れるよう丁寧な説明を心がけています。医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・保育士・介護福祉士・助手があり、多方面から患者さんをアセスメントし、その人らしい生活がおくれるように支援をしています。



第5病棟 整形外科・総合診療科



5病棟は整形外科、総合診療科の混合病棟です。

整形外科では外傷急性期、スポーツ整形、骨・関節疾患など、総合診療科は多様な疾患をもつ患者さんが入院されています。

急な手術や緊急処置が必要となり入院してくる患者さんも少なくありません。無事手術や処置を終えて退院できるのだろうか、帰っても家の中のことができないのではないか、など様々な思いを抱えながら入院生活を送っています。そんな患者さんの思い一つ一つに、看護師として日々寄り添い、医師、介護福祉士、看護助手、薬剤師、医療ソーシャルワーカーと共に助け合いながら、患者さんが安心して退院できるよう看護を実践しています。



各部署の紹介



第7病棟

総合診療科・循環器内科・呼吸器科



7病棟は、総合診療科、循環器内科、呼吸器科の混合病棟です。

患者さんの年代も幅広く、心筋梗塞や心不全、肺炎、糖尿病、脳梗塞など、専門的な治療を必要とされる疾患を患い入院されます。

入院生活は患者さんの人生の一部です。患者さん、家族が今後の生活を安心して送ることができるよう、入院時から気持ちに寄り添い、納得して治療が受けられるよう、日々のチームカンファレンスを生かして看護の展開を行っています。カンファレンスには、病棟担当のMSWや日常生活援助を行っている介護福祉士なども加わります。今後もよりよい看護実践に向けて、助け合いながら頑張ります。

手術室



手術を受ける患者さんが安全、安心に手術を行えるように、手術室看護師18名と病棟看護師や外来看護師、医師や臨床工学技士、診療放射線技師など様々なスタッフと連携し、取り組んでいます。勤務形態は当番制を採用し、時間外・夜間・土日祝日の緊急手術に対応しています。

手術室看護に不安を感じる方もいるかと思いますが、先輩看護師が自立できるまでサポートしていきます。状況変化に臨機応変に対応できる知識や技術を身に付け、患者さんに安全な看護を提供することで、達成感ややりがいを感じることができる職場です。

患者支援センター



患者支援センターは患者さんが地域で安心して療養生活を送れるよう支援を行っています。入院前から患者さんに関わり入院の説明や生活状況の確認を行い、地域の担当者やMSWとの連携を図っています。入院後は、その後の生活に対する不安が軽減できるよう患者さんやご家族の思いを聴きながら、病棟看護師と協同して支援を行っています。また、在宅療養へのスムーズな移行のため、退院前後の訪問にも取り組んでいます。

第8病棟の看護師の1日をご案内いたします！



点滴準備

朝食

化学療法点滴準備

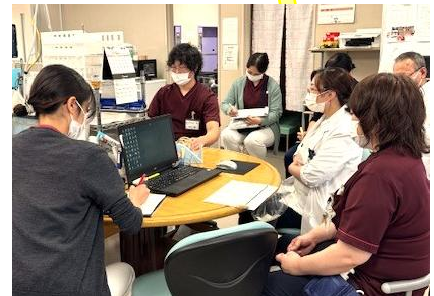
腫瘍内科
カンファレンス

6:00

8:00

10:00

12:00



しっかり情報を
共有します！



第8病棟(腫瘍内科・泌尿器科・眼科)



美味しいですね！



オペ出し

夜勤者へ
申し送り

夕食

部屋回り

交代で仮眠

14:00

15:00

16:30

18:00

20:00

0:00



夜勤頑張ります！



体調
いかがですか？



看護職員の待遇と奨学金制度について

● 看護職員の待遇

● 給与について (給与は、社会福祉法人北海道社会事業協会病院職員給与規程により支給されます。)

- ・大学卒及び保健師・助産師 302,800円 (基本給225,800円 + 諸手当77,000円)
- ・短大・専修学校3年課程 295,800円 (基本給218,800円 + 諸手当77,000円)

● 勤務時間

- ・(3交替) 日勤 8:30～17:10 準夜 16:30～1:10 深夜 0:30～9:10
- ・(2交替) 日勤 8:30～17:10 夜勤 16:30～9:20

● 休日・休暇

完全週休2日制

年次有給休暇(初年度4月より20日付与 最大40日間)、結婚休暇7日、忌引休暇、子供看護休暇、特別休暇など

● 加入保険

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

● 諸手当

夜勤手当(12,000円 2交代1回/月、深夜勤務加算含)、特殊勤務手当、通勤手当(2km以上)、寒冷地手当(例:一人暮らし72,900円)、

扶養手当(配偶者6,500円 子10,000円)、住居手当(上限29,000円)

※扶養・住居手当については、個人の生活状況による

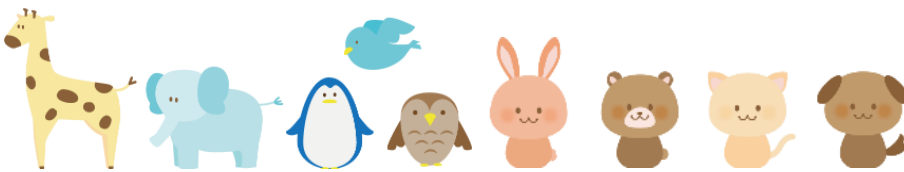
● その他

院内保育所有り、マイカー通勤可能、退職金(勤続1年以上)、昇給(年1回)、賞与(年2回)



つぼみ保育所

仕事と生活が両立しやすい環境整備のために、院内保育所があります。1歳～3歳の年度末までが対象です。清潔感があり、アットホームな雰囲気です。行事も盛りだくさんです！職員のお子さんが病気になった時でも親の付添いなしで病棟で預かる体制も整えています。



働き続けられる病院を目指し
保育環境を整えています！



● 奨学金貸付制度について

帯広協会病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに奨学金を貸与することにより、就学の支援を行っています。興味のある方、ご希望される方は、お問い合わせください。

● 奨学金貸付要綱

給付期間 就学期間

月額60,000円または80,000円 (年額 720,000円または960,000円)

※貸付金を受けた就学期間と同期間当院に就業した場合は、返済免除となります。

※貸与金額、貸与期間によって当院就職による返済免除期間が異なります。

※給付申請書を提出した日の属する月から卒業する月まで支給します。

年度途中の貸付OK！

● 申し込み書類

- ①推薦書 ②奨学金希望理由書 ③在学証明書 ④成績証明書 ⑤履歴書
- ⑥誓約書 ⑦奨学貸付金申請書 ⑧住民票

採用試験要項とインターンシップ・見学について

採用試験要項

応募資格

保健師・助産師・看護師・准看護師(看護学校等卒業見込みの方、または、既に国家試験・知事試験に合格されている方で夜勤が可能の方)

採用者数

20～25名

応募方法

下記の必要書類を看護部に郵送してください。

①履歴書(写真付き) ②卒業見込み証明書 ③成績証明書 ④国家免許所得者はコピー1部

採用試験について

採用試験日は、ご都合の良い日時をお知らせください。日程を調整させていただきます。
選考方法は、面接試験です。(状況によりWEB面接も可能です。応募時にご相談ください。)

その他

採用内定者のみ、後日健康診断を実施いたします。健康診断の結果、疾病等により就業が困難と認められる場合は、内定を取り消とさせていただきます場合があります。

インターンシップ・見学について

当院の雰囲気や実際の仕事の様子を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にさせていただきたいと考え実施いたします。

**インターンシップや見学は随時開催中
です。WEB見学も可能です！ご希望
日をお知らせください！**

(ご希望に添えない場合もあります。)

多数のご参加をお待ちしております！

ご希望のニーズに合わせて、
入職体験が可能！

・帯広協会病院ってどんな雰囲気の
病院なんだろう？

・入職してみたら、イメージしていた
雰囲気と違ってる!?とならない
ために

・目指すあの病棟でじっくり体験したい!!

参加資格

看護学校等卒業見込みの方。

研修領域

急性期病棟【外科系・内科系・小児、産婦人科】

申込み方法

希望日、人数、代表者名、連絡先、学校名、体験を希望する部署(第2希望まで)をお知らせください。
詳細については、後日ご連絡いたします。

応募、インターンシップ・見学の申込み、お問い合わせ先

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

帯広協会病院 看護部

病院代表電話 0155-22-6600

看護部 E-mail: obi-kango@obihiro-kyokai-hsp.jp

担当 看護部事務 井上



十勝バス 帯広駅より5分

徒歩 帯広駅より 20分



帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

TEL 0155-22-6600 FAX 0155-24-7076



ホームページはこちらから！ぜひご覧ください！